

# 勝負は ドライ

## 1. 血液プロファイルテストとは？

- 血液性状から→摂取と消費の栄養分の過不足を診断するやり方
- 栄養管理上の改善点を見出し→疾病予防につなげることが目的

### 血液プロファイルテスト



実力を発揮  
してもらおう！

食べた栄養



必要な栄養



病気になる前の小さな  
異常を見つけて！

## 2. 従来からの血液検査との相違点は？

	プロファイルテスト	従来からの血液検査
目的	飼養（栄養）管理の改善 栄養分のバランス評価	疾病牛の早期発見・早期治療
対象	健康牛、牛群として診断 （群管理の手段）	疾病牛、個体ごとの診断 （個体管理の手段）
効果	疾病の未然防止 生産性（乳量、乳成分、 繁殖成績）の向上	疾病発生の減少 類症鑑別、治療方針、予後診断

### 3. 勝負はドライ時の健康管理に!

#### ●分娩後60日間に周産期病が集中

- 疾病発生誘因は、乾乳時の管理にある
- 栄養バランスが良いと、疾病は減らせる

#### ●適正なボディコンディションを保持し、妊娠牛の健康状態を把握する

- 最も確実に有効な手段は、血液プロファイルテストの実施



#### 周産期(妊娠28週～分娩後8週)の主な疾病

乳熱、ケトーシス、脂肪肝、後産停滞、第四胃変位、乳房炎など

### 4. 牛群検定と併せ対象牛を絞る!

#### ●泌乳牛の健康状態は毎月の検定記録でつかめる

- 周産期病の軽減、生産性や繁殖成績の向上に活用されている

#### ●プロファイルする対象牛を絞ると

- 記録のない乾乳中の妊娠牛である
- これが経済的な負担が少なく、実用的な方法である

#### とくにプロファイルを要する対象牛

- ①分娩間隔、空胎日数の長い牛
- ②オーバー(アンダー)コンディションの牛
- ③周産期病の既往歴のある牛など



## 5. 乾乳期の適正な血液性状数値!

項目	適正範囲	評価
ヘマトクリット	30~35 %	栄養摂取状況 (貧血と脱水症状)
血糖	60~65 mg/dl	糖代謝
遊離脂肪酸	0.5 以下 mEq/L	脂質代謝 (体脂肪動員の指標)
尿素態窒素	11~15 mg/dl	蛋白代謝
カルシウム	9.5~10 mg/dl	Caの過不足
無機リン	4.5~5.0 mg/dl	Pの過不足 (Caと同様の推移)
マグネシウム	2.0~2.2 mg/dl	Mgの過不足
総コレステロール	90~100 mg/dl	総合的な栄養状態
γ-GTP	30 以下 IU/L	慢性的な肝機能障害
GOT	50~80 IU/L	急性の肝機能障害
インスリン	10~20 μU/ml	糖代謝

(酪農学園大学 小岩教授による)

勝負は  
ドライ

## 6. プロファイルに役立つデータ!

# 疾病原因の 見当を付けるために

### 牛群検定成績

- ・乳量、乳成分のバランスや動き、能力レベルは?
- ・乳飼比や飼料効果、繁殖成績、体細胞数などは?



### 疾病発生状況

- ・何時から、何頭が、どの泌乳ステージで、どんな疾病に罹ったか?
- ・発症牛の産次は?
- ・発症が進行中か終息したか?

### 飼料給与状況

- ・どんなエサを、どの位与えたか、給与回数と順序は?
- ・発酵の集中化、エサの急変、不良品質の給与はなかったか?
- ・濃厚飼料の一回当たり給与は3kg以内か、粗飼料は乾物で10kg以上か、濃厚飼料は15kgを超えていないか?
- ・食い負け、食い止まり、かため食い、選び食いはしていないか?
- ・飼槽の残飼量や糞の状態はどうか?

### 血液検査成績

- ・何時、何頭検査を実施したか?
- ・どの項目が、どの位悪かったか?